

城山周辺 散策マップ



鶴丸城 御楼門

鶴丸城御楼門は、慶長6年に島津家久が建設に着手した鹿児島(鶴丸)城にありましたが、明治6年の火災で焼失しました。焼失後、復元されることはありませんでしたが平成25年4月に民間団体などが中心となり、御楼門復元検討委員会が立ち上げられ、募金などを大きな財源とする復元計画が提言されました。その後発足した鶴丸城御楼門復元実行委員会が平成25年12月以降、企業や個人に対して寄付金の募集をおこなってきました。総事業費約11億円のうち半数以上の6億3,000万円を企業や個人の寄付金で賄い、令和2年4月11日に完成しました。完成した御楼門は高さ幅とも約20メートルと、現存する城門としては国内最大級です。門に近づくとその大きさに圧倒されますが門の下をくぐってみると、心地よい木の香りも楽しめます。歴史的なスポットの多い鹿児島ですが、まずは御楼門をくぐり、歴史の旅をスタートさせてみてはいかがでしょうか。

城山自然遊歩道

鹿児島のシンボル「桜島」を見るならなんといっても城山展望台1市街地から城山展望台までのおすすめのアプローチ方法が、城山自然遊歩道です。なんと昭和6年6月に「史跡・天然記念物」として国の文化財指定を受けております。市街地のすぐ横に600種以上の温帯・亜熱帯性植物が自生しているとても珍しいスポットです。展望台からは桜島をはじめ錦江湾や鹿児島市街地を一望でき、天気の良い日には遠く霧島や指宿の開聞岳も見えます。また、夜景が美しいことでも有名です。城山は西南戦争の最後の激戦地となったため、城山周辺には西郷洞窟や西郷終焉の地など、西南戦争にまつわる史跡が多く存在します。鹿児島の自然と歴史を一度に体感できる、おすすめのスポットです。自然豊かな地、鹿児島、その中でも城山遊歩道は、雄大な桜島、美しい錦江湾を望める展望台へと続きます。600種以上の植物からなる南九州特有の照葉樹林をご堪能ください。

薩摩義士碑

1753年(宝暦3年)、幕府は薩摩藩に現在の岐阜県周辺の木曾川治水工事を命じ、薩摩藩は約1,000名を派遣しました。さっそく工事にとりかかりましたが、梅雨の増水でせっかく築いた堤が切れるなど工事は困難を極め、病死するものが続出しました。完成まで1年3カ月の間に犠牲者は84名にのぼり、工費も当初に大阪の商人から借り入れた22万両をはるかに超え40万両に達しました。岐阜県には犠牲者を祭った治水神社があり、薩摩藩による工事に感謝する人々の参拝がたえません。1920年(大正9年)ようやく慰霊碑が建ち、義士として讃えられるなど現在も岐阜県との交流が続いています。

散策の様子を360°全天球動画で閲覧できます

美しい自然と歴史の散策を疑似体験し、気になるところへ実際に遊びに出かけてみてください。

<p>① 360</p> <p>島津斉彬公像</p>	<p>② 360</p> <p>島津忠義公像 島津久光公像</p>	<p>③ 360</p> <p>城山公園展望台</p>	<p>④ 360</p> <p>城山公園遊歩道</p>
<p>⑤ 360</p> <p>鹿児島城(鶴丸城) 二之丸跡~御楼門</p>	<p>⑥ 360</p> <p>黎明館庭園</p>	<p>⑦ 360</p> <p>天璋院篤姫像</p>	<p>⑧ 360</p> <p>薩摩義士碑</p>

スマートフォンの「QRコードリーダー」でQRコードを読み込むと360°全天球動画(YouTube)をご覧いただけます。

お使いのスマートフォンにQRコードリーダーの機能が見つからない場合

Google Playストア(Android)
App store(iPhone)アプリにて「QRコードリーダー」と検索して、アプリをインストールした上でご利用ください。

Google Play
App Store

Appleのロゴは、米国もしくはその他の国や地域におけるApple Inc.の商標です。App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。

PCの方はこちら
鹿児島YEG 検索
<https://kagoshima-yeg.com/>